

私は普段、新聞を読むことがないのでお話を聞いて今までより少し新聞に関心を持ちました。一つ作るのにたくさんの方がかわり、いろいろな作業があることを初めて知りました。いつも大変なのに朝、夕刊を作っていると知ったので、テレビやスマホのニュースだけでなく、新聞も見れるようにしたいです。

神戸新聞社を見学させていただいて感じたことは、伝えるということをととても大切にしているんだなと思った。阪神・淡路大震災からの対策として自家発電のタップがあるのがすごいなと思った。今回の見学でメディアの大切さを改めて感じる事ができた。

新聞が出来上がるまでに以前まではどんな仕事があるのかや、どれだけの人が協力して作っているのか知らなかったが、知れる良い機会になった。また、体験していない阪神・淡路大震災について当事者の方からお話を聞くとより自分たちの身近なことで注意しなければならないと気づかせてもらえるよい時間になりました。